

からだところの学びの宝庫

創立136年を迎える大原野小学校。

京都市の西に位置し、緑に囲まれた自然豊かな環境にある小学校です。



保健室は、“一人ひとりを大事にしたい”という養護教員の思いが、至る場所に感じられます。からだところの健康について、たくさん学べる部屋になっています。

手作りの本棚

ピンクとグリーンにペイントされた本棚は、養護教員の手作りです。子どもが本を選びやすいように、子どもの目の高さに合わせて作ってあります。



年間シリーズ化した保健指導

以前は、時期に合わせたテーマで保健指導を行っていましたが、全学年統一のテーマを年間1つに絞り、5回にシリーズ化にして保健指導を行っています。平成21年度のテーマは、『応急手当の達人になろう!』です。



これまでの指導教材は、いつでも取り出せるように工夫して整理しています。

つながる保健指導



まず、測定前の保健指導を行います。子どもも良く聞いています。



次にクラスで保健だよりを使って、担任が指導します。子どもが保健室での指導を振り返って記入し、養護教員がマルつけをして、子ども達の理解の状況を確認します。



保健室前には、保健指導で使用した教材を掲示し、振り返りができるようにしています。

保健指導のテーマは、子どもの生活しらべの結果や子どもの実態から、毎年決められます。子どもの保健室来室状況や欠席状況等の生活実態や保健指導の様子については、毎月、教職員向けの便りで知らせます。



[大原野小学校のホームページへ](#)